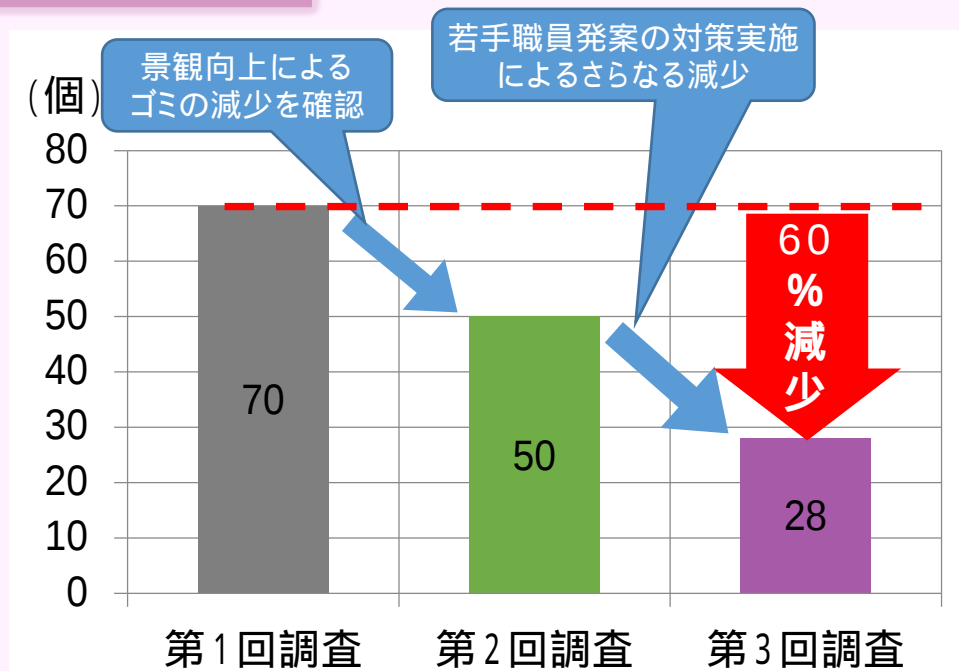


国道1号谷稲葉ICでゴミのポイ捨て対策を実施しました！ ～ 若手プロジェクトによる対策でゴミが60%減少～

- ・ 国道1号谷稲葉ICでは、長年、道路上でのゴミのポイ捨てが多く、地域から改善を望む声が多く、防草マットの設置等を実施してきたが、ゴミのポイ捨ては減らず対応に苦慮してきました。
- ・ 平成30年9月から静岡国道事務所の若手職員によるプロジェクトチームにより、現状調査や対策の検討を行い、平成31年1月17日の合同パトロールをはじめ、啓発活動や景観向上に繋がる対策を実施しました。
- ・ プロジェクト発足時と比べ、各調査期間（14日間）で確認されたゴミの数が、対策後60%減少しました。

谷稲葉インターチェンジ（上り流入口）におけるゴミの推移

- 第1回調査：通常の状態（未対策）
平成30年9月26日～10月9日（14日間）
- 第2回調査：除草等の景観向上のための簡易的な対策実施後
平成30年10月18日～10月31日（14日間）
- 第3回調査：若手職員による「谷稲葉ICのゴミのポイ捨て対策」実施後
平成31年1月29日～2月12日（14日間）



今回実施した若手職員発案による主な対策

パトロール・啓発活動（H31.1.17実施）
（藤枝警察署・藤枝市と合同実施）



合同パトロール



合同啓発活動

死角となるボックス内対策
（LED化、側溝・壁面の清掃）



対策後



対策後

除草対策
（側溝目地シール）



対策後



対策後



うぐいすパーキングトイレ
に啓発チラシの掲示



近隣の店舗
に啓発チラシの掲示依頼

啓発看板、「監視中」看板の設置



地元関係者からも本取組について、御礼の言葉を頂きました。
藤枝市長「ありがとうございます。」
地元町内会長「キレイにして頂きありがとうございます。」

引き続き、関係機関で連携し、「ゴミ0（ゼロ）」を目指して、頑張ります！